日本語

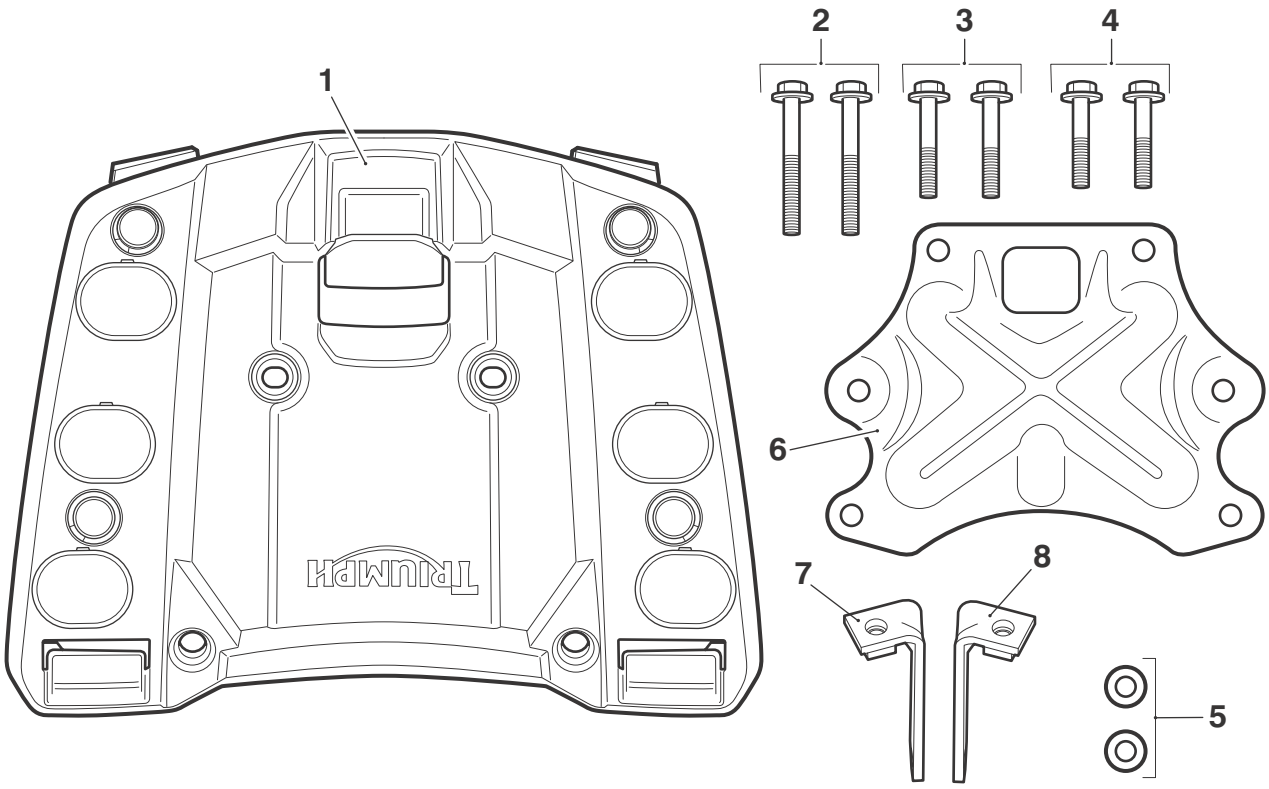
取付方法説明書：
Tiger XR, Tiger XRT, Tiger XRX, Tiger XC, Tiger XCA, Tiger XCX, Tiger 800、Tiger 800XC
A9508148、T2350294、T2353172、T2351090、T2351055 および T2351047

この度は本 Triumph 純正アクセサリーキットをお選びくださいまして、誠に有難うございます。本アクセサリーキットは、Triumph 社の実証済みのエンジニアリングと徹底的なテスト、そして、優れた信頼性、安全性、高性能を追求してやまない努力が結集されて生まれた製品です。

アクセサリーキットの取り付けを始めるに先立って、本キットの機能とその取り付けプロセスを完全に理解して頂くために、本書の説明に十分目を通してください。

本書は常にお買い上げのアクセサリーキットの一部としてみなされるものであり、後にこのアクセサリーを装備したモーターサイクルを売却する場合にも、アクセサリーキットと一緒に引き渡さなければなりません。

A9508148



供給パーツ：

1. スライディングキャリッジ	1 個	5. スペーサー	2 個
2. M8 x 65 mm ボルト	2 本	6. キャリッジプレート	1 個
3. M8 x 45 mm ボルト	2 本	7. 左側キャリッジプレート取り付けブラケット	1 個
4. M8 x 40 mm ボルト	2 本	8. 右側キャリッジプレート取り付けブラケット	1 個

出版部品番号 A9900551 第 10 号、DC 71921
© Triumph Designs Ltd. 2015

T2350294、T2353172、T2351090、T2351055 および T2351047

T1008

供給パーツ：

1. トップボックス 1 個

警告

部品番号 A9508148、T2350294、T2353172、T2351090、T2351055, T2351047 のアクセサリー キットは、Triumph Tiger XR, Tiger XRT, Tiger XRX, Tiger XC, Tiger XCA, Tiger XCX, Tiger 800 と Tiger 800XC のモーターサイクル専用のキットです。

このアクセサリーキットを、他の Triumph モデルや他のメーカーのモーターサイクルに取り付けてはいけません。

このアクセサリーキットを他の Triumph モデルや他のメーカーのモーターサイクルに装着すると、ライダーの運転が妨げられる場合があり、安定性あるいは他の面でモーターサイクルの作動に悪影響を及ぼし、モーターサイクルを制御しきれなくなって事故を招く恐れがあります。

警告

Triumph 認定パーツ、アクセサリー、改造品などの取り付けは、正規 Triumph ディーラーの熟練技術者にお任せください。正規 Triumph ディーラーと関係のない技術者によって部品、アクセサリー、改造品などの取り付けが行われた場合、操縦性、安定性、その他に影響を及ぼし、モーターサイクルを制御しきれなくなって、事故に至る恐れがあります。

警告

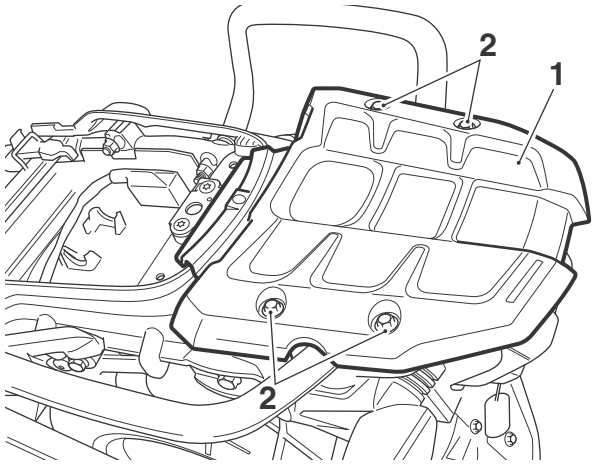
このアクセサリーキットの取り付けを行なうときは、モーターサイクルの転倒による負傷を未然に防ぐために、モーターサイクルをしっかりと固定し、適切に支えるようにしてください。

警告

1 個でも締め具類を指定トルクで締め付けなかった場合、モーターサイクルを制御しきれなくなって、事故を招く恐れがあります。必ず較正済みのトルクレンチを使用してください。

スライディングキャリッジ - A9508148

1. モーターサイクルをパドックスタンドの上に置きます。
2. 取扱説明書に記載されている要領で、ライダーシートを取り外します。
3. 固定具 4 個を外し、リアラックモールディングを取り外します。固定具は後で使用します。

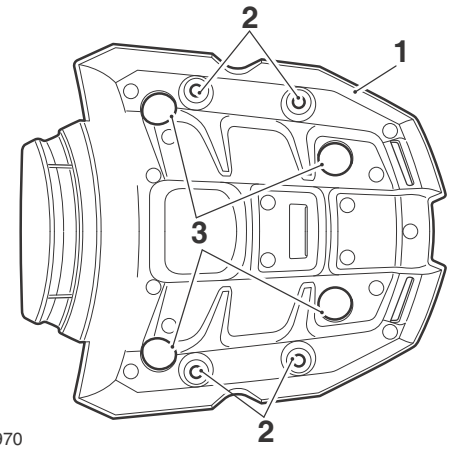


1. ラックモールディング
2. ネジ

注意

リアラックモールディングは慎重に取り扱ってください。穴あけを慎重に行わないと、モールディングが損傷する恐れがあります。

4. リアラックモールディングの裏側にある位置決めマークを目印にして、ドリルで 4 箇所に直径 25 mm の穴をあけ、残ったバリを取り除きます。



T0970

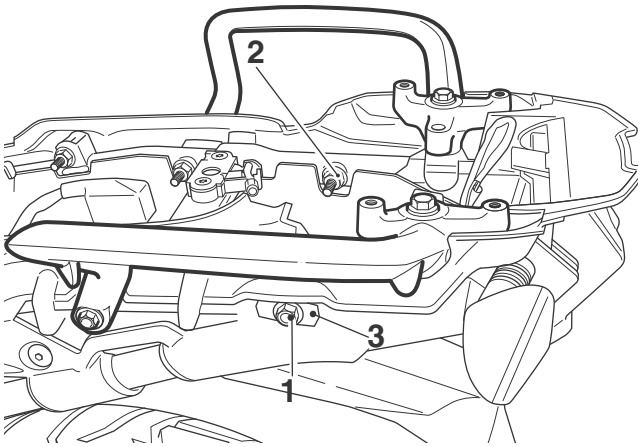
1. ラックモールディング
2. 取り外したネジの穴
3. 直径 25 mm の穴

注意

モーターサイクルを標準状態に戻す場合は、シートリリース機構の安全性を確保するために新品のリアラックモールディングを取り付けなければなりません。

パニアなしのモーターサイクル

5. ナット 2 個とボルト 2 本を外して、後方のパニア取り付けプレート 2 枚を取り外します。ナットとパニア取り付けプレートは後で使用するので紛失しないようにします。モーターサイクルを元の状態に戻す予定があれば、ボルトを保管しておきます。



1. 左側のボルト
2. 右側のナット
3. パニア取り付けプレート（図は左側）

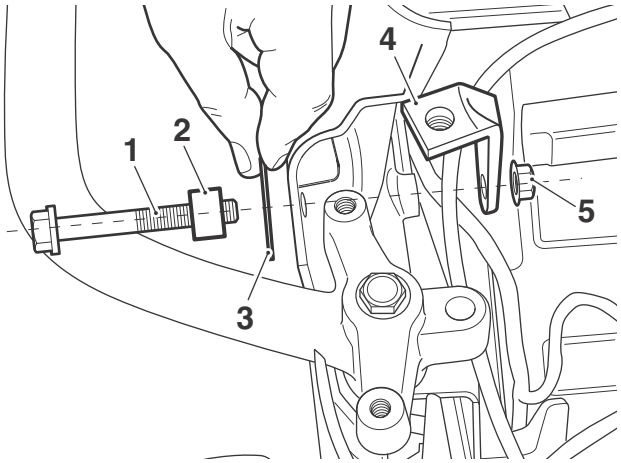
注意

スペーサーを取り付けないと、Triumph のアクセサリーであるDロックを正しく取り付けることはできません。

注：

- **ボルトやスタッドのネジ山にロックナットのロッキング部を通過させたときに抵抗が感じられる場合は、そのロックナットを再使用できます。**
  交換用のロックナットは、必ず Triumph パーツカタログで推奨されている正しいロックナットを使用してください。

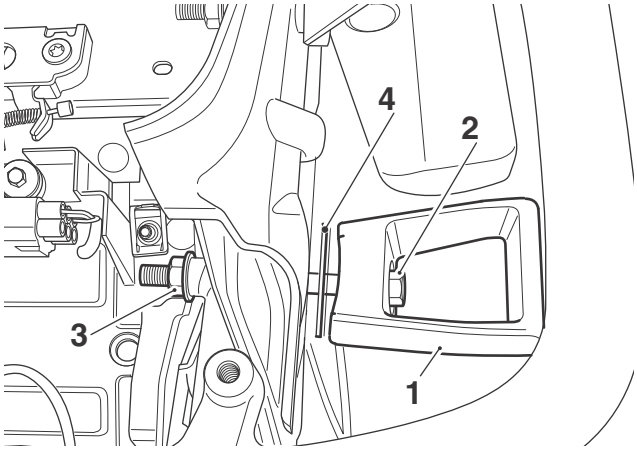
6. キットに同梱のキャリッジプレート取り付けブラケット、M8 x 65 mm ボルトおよびスペーサーに加えて、取り外しておいたパニア取り付けプレートとナットを使用して、下図のようにキャリッジプレート取り付けブラケットをサブフレームの内側に仮付けします。この段階では本締めしないでください。



1. M8 x 65 mm ボルト
2. スペーサー
3. パニア取り付けプレート
4. キャリッジプレート取り付けブラケット（図は左側）
5. ナット

パニア付きモーターサイクル

7. 該当するアクセサリー取付説明書に記載されている要領で、パニアを取り外します。
8. フックの取り付け方向を確認したら、ナット、ボルト、リアパニア取り付けフックおよび後方のパニア取り付けプレートを左右両側から取り外します。取り外したパーツはすべて後で使用するので紛失しないようにします。

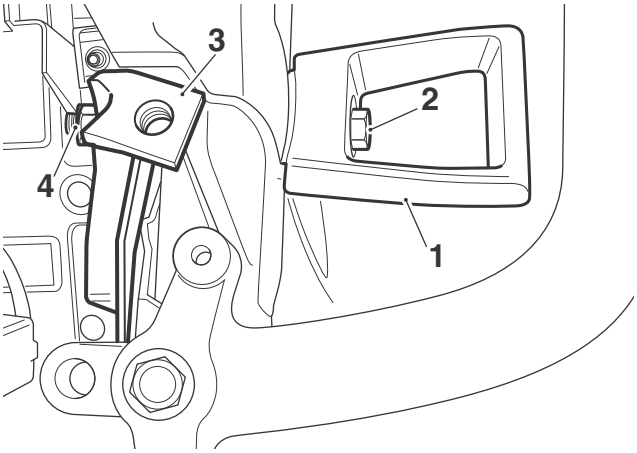


1. リアパニア取り付けフック（図は右側）
2. ボルト
3. ナット
4. パニア取り付けプレート

注：

- **ボルトやスタッドのネジ山にロックナットのロッキング部を通過させたときに抵抗が感じられる場合は、そのロックナットを再使用できます。**
  交換用のロックナットは、必ずTriumphパーツカタログで推奨されている正しいロックナットを使用してください。

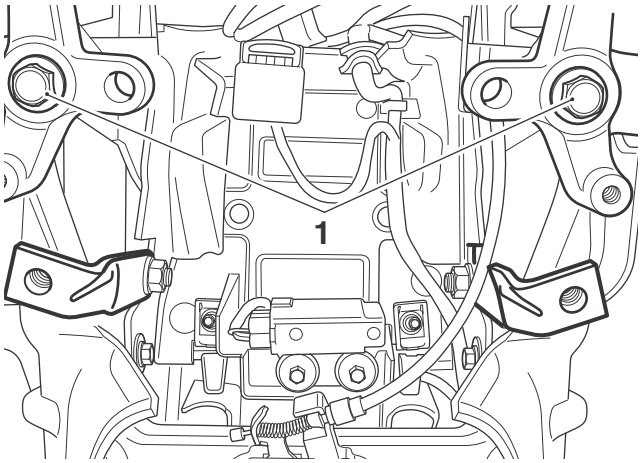
9. キットに同梱のキャリッジプレート取り付けブラケットに加えて、取り外しておいたパニア取り付けフック、パニア取り付けプレート、ボルトおよびナットを使用して、下図のようにキャリッジプレート取り付けブラケットをサブフレームの内側に仮付けします。この段階では本締めしないでください。



1. リアパニア取り付けフック
2. M8 x 65 mmボルト
3. キャリッジプレート取り付けブラケット（図は右側）
4. ナット

すべてのモーターサイクル

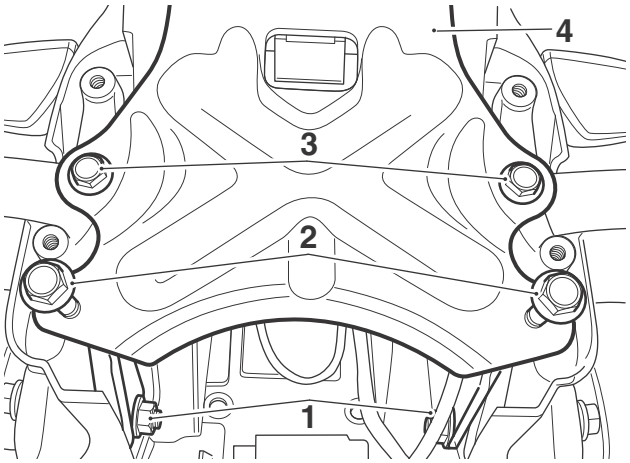
10. グラブハンドル後方のボルトを取り外します。ボルトは後で使用します。



1. グラブハンドル後方のボルト

11. キャリッジプレート取り付けブラケットが前側の穴に合うようにして、キャリッジプレートをグラブハンドルにセットします。グラブハンドルから取り外しておいたボルトを仮付けします。

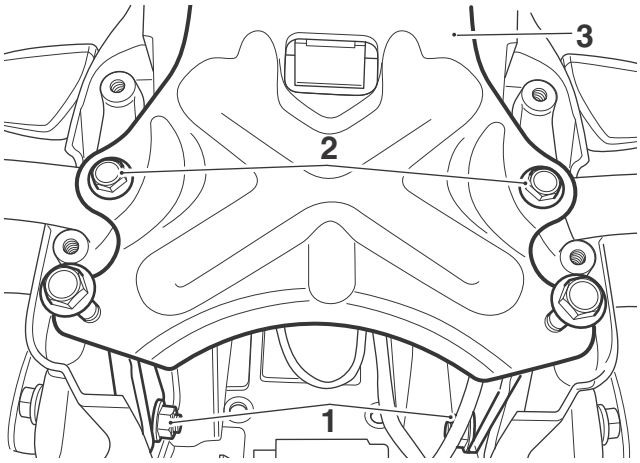
12. キットに同梱のM8 x 45 mmボルト2本をキャリッジプレートの前側の穴からキャリッジプレート取り付けブラケットに挿入します。この段階では本締めしないでください。



1. ナット
2. M8 x 45 mm ボルト
3. グラブハンドルのボルト
4. キャリッジプレート

13. キャリッジプレート取り付けブラケットのナットを **20 Nm** で締め付けます。

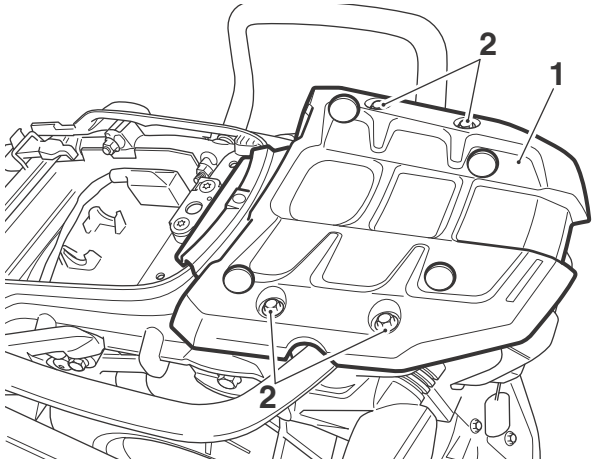
14. グラブハンドル後方のボルトを **20 Nm** で締め付けます。



1. ナット
2. グラブハンドル後方のボルト
3. キャリッジプレート

15. M8 x 45 mm ボルトを取り外します。ボルトは後で使用します。

16. リアラックモールディングをスライディングキャリッジプレートに取り付けて、ネジを **3 Nm** で締め付けます。

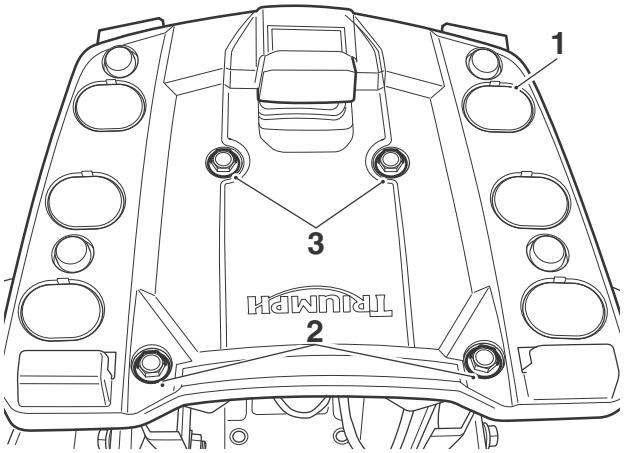


1. ラックモールディング
2. ネジ

⚠ 注意

スライディングキャリッジの取り付けボルトは、短い方のボルトを後方に取り付けてください。長い方のボルトを後方に取り付けると、リアライトアッセンブリーが損傷する恐れがあります。

17. スライディングキャリッジをキャリッジプレートにセットし、M8 x 45 mm ボルト 2 本を前方に、M8 x 40 mmボルト2本を後方に取り付け、**20 Nm** で締め付けます。



1. スライディングキャリッジ
2. M8 x 45 mm ボルト
3. M8 x 40 mm ボルト

警告

スライディングキャリッジは、スライドプレート上で左右にスライドしなければなりません。トップボックスを取り付けた際に、スライディングキャリッジが左右に自在にスライドしない場合、モーターサイクルの安定性およびハンドリング特性が損なわれ、モーターサイクルを制御しきれなくなって事故に至る恐れがあります。

警告

スライディングキャリッジを装着したモーターサイクルの後部に、トップボックスを使用しないで荷物を載せる場合は、スライディングキャリッジのみにしっかりと荷物を固定しなければなりません。リアラックのその他の箇所に固定してはなりません。スライディングキャリッジは、スライドプレート上で左右にスライドしなければなりません。荷物がスライディングキャリッジ以外に固定されている場合、またはトップボックスを取り付けた際にスライディングキャリッジが左右に自在にスライドしない場合、モーターサイクルの安定性およびハンドリング特性が損なわれ、モーターサイクルを制御しきれなくなって事故に至る恐れがあります。

18. スライディングキャリッジが、スライディングキャリッジプレートの上を左右に自在にスライドすることを確認します。
19. 取扱説明書に記載されている要領で、ライダーシートを再び取り付けます。
20. モーターサイクルをパドックスタンドから外します。
21. ステップ 7 でパニアを取り外した場合は、パニアを再び取り付けます。

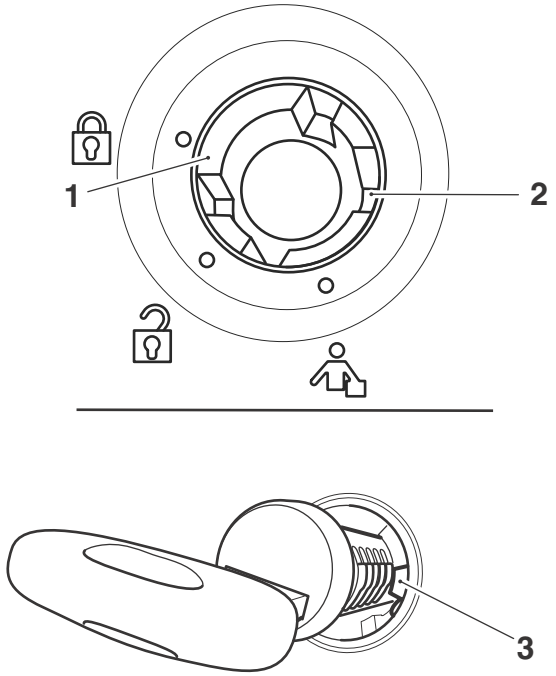
ロックバレルをトップボックスへ取り付ける – T2350294、T2353172、T2351090、T2351055 および T2351047

1. 顧客から提供された（元々モーターサイクルに付属していた）ロックバレルのロックにイグニッションキーを差し込みます。

注：

- **ロックバレルは一方向にしか入りません。**

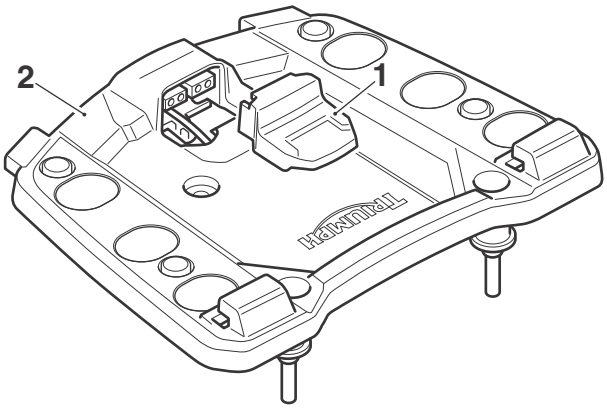
2. 下図のように、ロックバレルのロック装置をトップボックスのロックハウジングのスロットにはめます。



1. スロット
2. ハウジング
3. ロック装置

トップボックスの取り付け – T2350294、T2353172、T2351090、T2351055 および T2351047

1. スライディングキャリッジからゴム製カバーを取り外します。ゴム製カバーは、トップボックスを何らかの理由で取り外す場合に備えて保管しておきます。



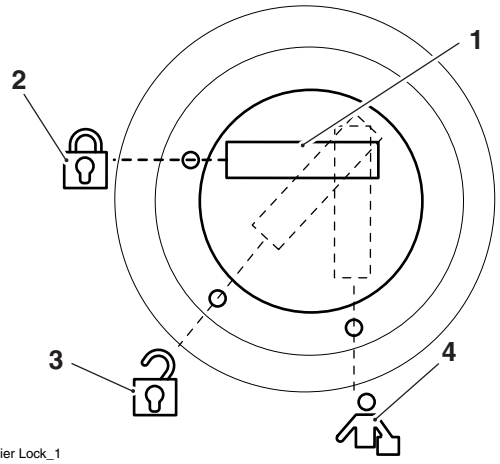
T0991

1. ゴム製カバー
2. スライディングキャリッジ

注：

- **トップボックスのロック、ロック解除または取り外しを行うには、下図のように、キースロットをロックバレルの周囲にある適切なマークに合わせてください。**

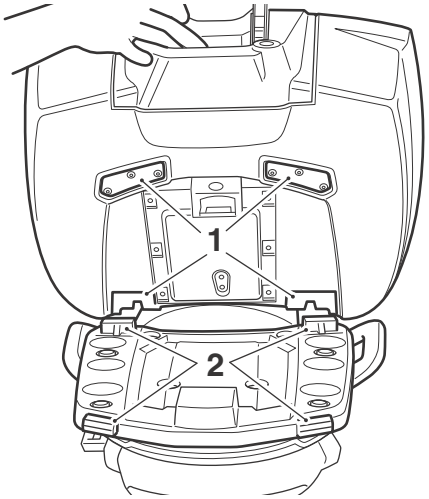
2. キーをロックに差し込みます。キーを取り外しポジションに回し、取っ手を一番上まで引き上げます。



Pannier Lock_1

1. キースロット（図はロックポジション）
2. ロックポジションのマーク
3. ロック解除ポジションのマーク
4. 取り外しポジションのマーク

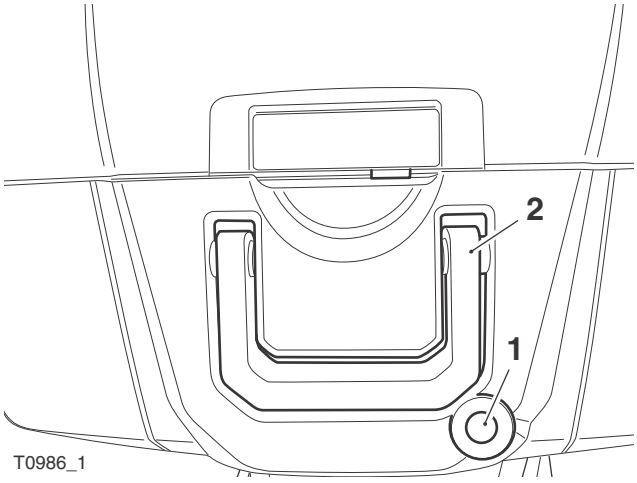
3. トップボックスの底にある取り付け用スロットがスライディングキャリッジの取り付け用フックにそれぞれはまるように、トップボックスを位置決めします。



T0985

1. 取り付け用スロット
2. 取り付け用フック

4. トップボックスをスライディングキャリッジ上に水平におさまるまで降ろした後、取り付け部がしっかりと係合するように前方へ押します。
5. キーを取り外しポジションに回してトップボックスをスライディングキャリッジにロックし、取っ手を全閉位置まで倒してから、キーをロックポジションに回します。取っ手を全閉位置へ倒すとクリック音が聞こえ、トップボックスがスライディングキャリッジにしっかりとはまります。取っ手を全閉位置へ倒してもクリック音が聞こえない場合は、トップボックスがスライディングキャリッジにしっかりとはまっていない可能性があります。



T0986_1

1. ロック
2. 全閉位置の取っ手

警告

走行中にトップボックスが外れないように、取り付け後は必ずトップボックスをつかんで上方および後方へ強く引っ張ってみてください。トップボックスが適切に固定されていないと、スライディングキャリッジから外れてしまいます。トップボックスがしっかり固定されていなかったり外れたりすると、モーターサイクルを制御しきれなくなって事故に至ることがあります。

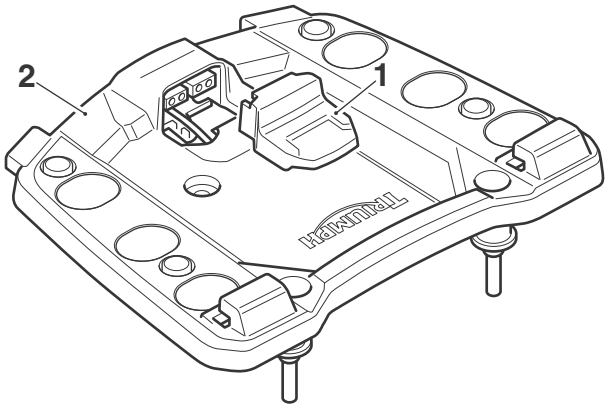
注：

- **モーターサイクルの走行中は、トップボックスをロックした状態にしておくことをお勧めします。**

6. トップボックスがスライディングキャリッジにしっかりとロックされていることを確認します。

トップボックスの取り外し

1. キーを挿入して取り外しポジションへ回します。
2. 取っ手を一番上まで引き上げ、トップボックスを後方に引っ張ってスライディングキャリッジから取り外します。
3. ゴム製カバーを再び取り付けます。

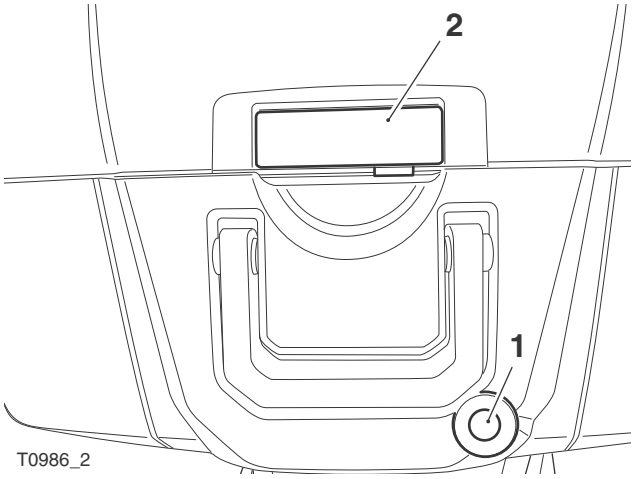


T0991

1. ゴム製カバー
2. スライディングキャリッジ

トップボックスの操作

1. トップボックスリッドのロックを解除するには、まずキーを挿入します。キーをロック解除ポジションへ回してから、リッドのラッチハンドルを操作して持ち上げ、リッドを開けます。



1. ロック
2. リッドのラッチハンドル

2. トップボックスリッドをロックするには、リッドを完全に閉じ、キーをロックポジションへ回してから抜き取ります。

警告

Tiger 800 XR、Tiger 800 XC、Triumph Tiger 800 および Tiger 800XC に装着されたトップボックスの最大安全積載量は 10 kg です。この積載量を超えると、モーターサイクルが不安定になり、制御不能に陥って事故を招く恐れがあるため、最大積載量を超えた積載は絶対におやめください。

警告

モーターサイクルの走行中に、トップボックス内の荷物が移動しないように、必ず荷物をしっかりと固定してください。

取扱説明書に記載されている最大車両積載重量を絶対に超えてはいけません。

積載の仕方が不適切な場合、モーターサイクルを制御しきれなくなって事故につながるような危険な走行状態になりかねません。

警告

荷物積載時または同乗者と荷物を載せてモーターサイクルを運転する場合、正しいサスペンション設定について取扱説明書を参照し、モーターサイクルのハンドリング特性を一定に保つようにしてください。

サスペンションの設定が不適切であると、モーターサイクルのハンドリング特性に深刻な影響を与え、モーターサイクルを制御しきれなくなって事故を招く恐れがあります。

警告

アクセサリーキットを取り付けた後、モーターサイクルが今までにないハンドリング特性を見せることがあります。交通のない安全な場所でモーターサイクルを運転し、新しい特性に慣れてください。モーターサイクルの新しいハンドリング特性になじんでいない状態で運転すると、結果的にモーターサイクルを制御しきれなくなって、事故に至る恐れがあります。

警告

このアクセサリーキットを取り付けた後、モーターサイクルのいかなる側面であろうとその性能に疑いが生じた場合は、正規 Triumph ディーラーに連絡し、ディーラーが運転できる状態であると言明するまで、そのモーターサイクルには乗らないでください。モーターサイクルの性能面に少しでも疑いのある時にそのモーターサイクルを運転すると、結果的にモーターサイクルのコントロールが妨げられて、事故に至る恐れがあります。

警告

アクセサリーを装備したモーターサイクルは、絶対に時速130 km/h以上のスピードで運転しないでください。アクセサリーを装備すると、モーターサイクルの安定性と操縦性に変化が生じます。モーターサイクルの安定性に変化が生じることを考慮に入れずに運転すると、モーターサイクルのコントロールが妨げられたり、事故につながったりする恐れがあります。認可されていないアクセサリーの取り付け、不適切な荷物の積み方、磨耗したタイヤ、モーターサイクル全体のコンディション、悪路や悪天候などによっては、130 km/h に達しなくても安定性や操縦性に影響があることを忘れないでください。

警告

サーキット以外の場所では、法定制限速度を超えるスピードでモーターサイクルを運転してはなりません。

警告

本 Triumph モーターサイクルは、定められたコースで行われるロードレースまたはサーキットでのみ高速走行してください。高速走行をするのに必要なテクニックを修得し、本モーターサイクルのあらゆる状況における特性を熟知しているライダーしか、高速運転を試みてはなりません。その他の状況での高速走行は危険であり、モーターサイクルのバランスを崩して事故につながる恐れがあります。